

研修カリキュラム

コースNo.

31

コース名	生産現場力強化シリーズ①生産現場の5S・見える化・ムダ取り実践				
研修のねらい	<p>多くの企業で5Sに代表される現場改善はすでに行われています。しかし、組織の一人一人の意識・行動面でその現場改善が「定着」にまで至っていないなどの問題も散見されます。</p> <p>本研修では、生産現場におけるムリ・ムダ・ムラの排除を目的とし、「5S」「見える化」「ムダ取り」の具体的な進め方、手法を講義・演習・グループ討議を通して学びます。学んだことをインターバル期間中に自社で実践し、それに対する個別具体的な評価、振り返りを通して、より実践的な「現場改善力」を身につけることができます。また多くの参加企業の現場改善事例を目にすることで、自分の職場に役立つヒントが得られ、即実践に役立つよう工夫されています。こうした現場改善を実施しながら、さらなる改善と定着に向けての準備を行います。</p> <p>全6日間の研修で、現場改善のプロとして成長し、自社に戻って「現場改善の定着」をけん引できる管理者になることを目指す研修です。</p>				
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> ・「5S」「見える化」「ムダ取り」という現場改善の基本を実践的に学ぶことができます。 ・インターバル中に宿題（自社の現場改善）に対応することで、研修で学んだ内容を現場で即実践し、学びと実務を直結させることができます。 ・100件以上の改善事例にふれるため、自社に活用できる改善方法のヒントが得られます。 				
注記事項	<ul style="list-style-type: none"> ◆本コースは、受講前の事前準備が必要です。準備物については、受講決定後にご連絡いたします。 ◆本コースは、インターバル期間中に現場改善の宿題が出ます。宿題に対応できる方を優先してお受けいたします。 ◆本コースで学んだ成果は、当校で実施する下記コースで活かすことができます。併せての受講をお勧めします。 <p>「生産現場の問題発見力養成講座」2016年8月30日（火曜）～2016年9月1日（木曜）（3日間） 「品質管理の考え方・進め方」2016年9月7日（水曜）～2016年9月9日（金曜）（3日間） 「原価管理とコストダウンの進め方」2016年10月4日（火曜）～2016年10月6日（木曜）（3日間） 「多品種少量生産のための生産スケジュールと納期管理」2016年11月8日（火曜）～2016年11月10日（木曜）（3日間） 「コスト削減のための在庫管理」2017年1月25日（水曜）～2017年3月2日（木曜）（全3日間） 「生産現場の問題解決実践講座」2016年9月29日（木曜）～2017年1月17日（火曜）（全6日間）</p>				
研修期間	<p>2016年5月12日（木曜）～2016年7月5日（火曜）（6日間） （詳細）2日間×3回（6日間） 第1期 2016年5月12日（木曜）～2016年5月13日（金曜） 第2期 2016年6月6日（月曜）～2016年6月7日（火曜） 第3期 2016年7月4日（月曜）～2016年7月5日（火曜）</p>				
受講対象者	生産現場の新任管理者・管理者 現場改善の基礎から実践までを身につけたい方 現場改善の「定着」について実践的に学びたい方	定員	30名	受講料	50,000円

月日	時間	科目	講師	内容
5月12日（木曜）	9時20分～9時40分	オリエンテーション	担当職員	
	9時40分～16時40分 （昼休12時～13時）	生産現場改善の基本と考え方	鈴木 規男 有限会社コンサルティング・ベル オフィス 代表取締役	生産活動の基本と改善活動の必要性について体系的に学びます。
5月13日（金曜）	9時20分～16時20分 （昼休12時～13時）	生産現場改善の進め方①—5S・見える化による改善（演習）—	同上	現場改善の基本となる5Sの考え方、進め方について学びます。 ・生産現場における5Sの位置づけ ・5Sの考え方と進め方 ・なぜ5Sは定着しないのか？ ・定着のための考え方 ・自社5S改善演習（演習）
インターバル（自社の『5S/見える化による改善』についての宿題があります。）				
6月6日（月曜）	9時20分～12時20分	生産現場改善の進め方①—5S・見える化による改善（演習）—	同上	一目で管理の状態が正常か異常かをわかるように「目で見える管理の進め方」について学びます。 ・目で見える管理の考え方 ・目で見える管理のステップと実践のポイント（演習）
	13時20分～16時20分	生産現場改善の進め方②—5S・見える化・3M排除による改善（演習）—		
6月7日（火曜）	9時20分～12時20分	生産現場改善の進め方②—5S・見える化・3M排除による改善（演習）—	同上	生産現場の3M（ムリ・ムダ・ムラ）を省き、生産を合理化するための改善アプローチを身につけます。 ・改善活動の推進と3Mの排除（演習）
	13時20分～16時20分			
インターバル（自社の『3M改善』についての宿題があります。）				
7月4日（月曜）	9時20分～12時20分	生産現場改善の進め方②—5S・見える化・3M排除による改善（演習）—	同上	これまで各自が行ってきた改善の成果を参加者全員が学び、自社でも実施できるようにするためのヒントを学びます。
	13時20分～16時20分	改善の成果と共有化（演習）		
7月5日（火曜）	9時20分～12時20分	改善活動の推進・定着と全体最適	同上	改善活動を進めるためには、IEなどの手法を使って、データを取り、測定していくことが大切です。また、部分的で一時的な改善ではなく、全体最適を考えた継続的な改善活動に繋げていくことで、より大きな効果が見込めるので、そのための考え方、進め方を学びます。
	13時20分～16時20分			
	16時20分～16時40分	修了証書授与	担当職員	

講師氏名	略歴
鈴木 規男 （すずき のりお） 有限会社コンサルティング・ベル・オフィス 代表取締役	1954年生まれ、1978年慶応義塾大学工学部理工学科卒。ヤマハ発動機㈱を経て、1994年8月経営コンサルタントとして独立、コンサルティング・ベル・オフィス設立。専門分野は5S、IE、生産管理等。国内外においてコンサルティング活動を行う他、中小企業大学校各校や日本IE協会、日本能率協会等の研修の講師としても活躍している。単に、知識をインプットするだけでなく、その知識を使って実践する、効果的で楽しく主体的に学べる講義には定評がある。

コース別受講申込書

FAX 042-590-2685

★この申込書は当校で受領後、受講者情報右欄の受付状況を記載し、折り返しFAXいたします。必ずご確認ください。

中小企業大学校 東京校長 殿

年 月 日

フリガナ			代表者役職		
会社名			代表者氏名		
所在地	〒 都 道 府 県				
TEL			FAX		
業 種	F.製造業 J.卸売業 J.小売業 Q.サービス業 E.建設業 H.情報通信業 I.運輸業 M.旅館業 Z.その他 具体的に()	業種分類 (製造業のみ ○印をおつけ ください)	9.食品 10.飲料 11.繊維 12.衣料 13.木材 14.家具 15.紙 16.印刷 17.化学 18.石油 19.プラスチック 20.ゴム 21.皮革製品 22.窯業 23.鉄鋼 24.非鉄金属 25.金属製品 26.一般機械 27.電気機械 28.情報通信機 械 29.電子部品 30.輸送用機械 31.精密機械 32.その他製造業		
主要 取扱品目			資本金	万円	従業員数 人
東京校での 受講実績	ある (経営後継者・経営管理者・工場管理者養成コース・その他) ない		お客様懇談会(中小 機構)の参加実績		ある ない
研修情報の 入手先	1.ダイレクトメール 2.研修ガイド 3.ホームページ 4.受講者の紹介 5.商工団体等 6.金融機関 7.新聞・雑誌 8.テレビ・ラジオ 9.県市等の機関誌 10.展示会等 11.その他 ()		人材育成計画 作成への関心		ある ない
フリガナ			担当者 E-mail		
事務連絡 担当者	部署 役職				

受講 コース名			コース No.	No.
------------	--	--	---------	-----

受講者 情報 ①	フリガナ 氏名	年齢	性別	部署	
		歳	男・女	役職(役職を 記載の上 該当区分に○)	
	受講者 E-mail	(代表者 役員 管理者 管理者候補等)			
	【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所の○印にチェックを入れてください。				
	入寮する	○	→	入寮日	退寮日
入寮しない	○	→	研修開始日	研修終了日	
			研修開始日の前日	研修終了日の翌日	

受付 状況 ①	受講いただけます 受講決定通知兼振込依 頼書を開講の約1.5ヶ月前 に連絡担当者様へ発送い たします。
	キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡いたします。

受講者 情報 ②	フリガナ 氏名	年齢	性別	部署	
		歳	男・女	役職(役職を 記載の上 該当区分に○)	
	受講者 E-mail	(代表者 役員 管理者 管理者候補等)			
	【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所の○印にチェックを入れてください。				
	入寮する	○	→	入寮日	退寮日
入寮しない	○	→	研修開始日	研修終了日	
			研修開始日の前日	研修終了日の翌日	

受付 状況 ②	受講いただけます 受講決定通知兼振込依 頼書を開講の約1.5ヶ月前 に連絡担当者様へ発送い たします。
	キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡いたします。

- 1) 太枠内の該当箇所に○印をおつけください。また、入寮希望の有無・入退寮日につきましては、受講予定者本人にご確認をお願いします。
- 2) 入寮された場合の部屋割りについては、受入人数の都合で、ご希望に添えない場合があります。
- 3) より多くの企業の皆様にご受講いただきたいために、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みとさせていただきます。(一部コースを除く。詳しくは研修概要をご覧ください。)なお、2名様をこえる場合はキャンセル待ち扱いとなります。
- 4) 次のコースの申込書は別様式ですので、専用パンフレットをご請求下さい。「**経営後継者研修**」「**経営管理者研修**」
- 5) 受付状況がキャンセル待ちの場合、キャンセルが発生しだいご連絡いたします。
受講可能な場合には、「受講決定通知兼振込依頼書」を事務連絡ご担当様へ発送いたします。

個人情報の保護について

個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

大学 校使 用欄					
----------------	--	--	--	--	--